



食の都庄内 かわら版 vol.53

「食の都庄内」の魅力を伝えたい”そんな思いからかわら版をお届けします。



私の!

サポーター活動

「食の都庄内」サポーターの皆さんからは、ロコミや SNS など庄内の食について発信していただき、ありがとうございます。このコーナーでは、サポーターの皆さんの活動について御紹介いたします。

ローカルソングライター

中野目のふみおちゃん



現在小学校教員 41 年目。庄内に根ざした（時には庄内弁たっぷりの）歌を作っています。今回はその中でも、庄内の食にまつわる 5 曲をご紹介します！

♪ なすごんげでままけ～

採れすぎるナスとの格闘とレシピを歌にしました。



♪ 鍋がらみ食でちゃ 納豆汁



オール庄内弁で納豆汁の作り方を紹介しても伝わらないかな・・・

♪ 私はオンリーワン(ズイキイモ PR ソング)

西荒瀬小 3 年生の学習成果をもとに作詞したズイキイモ PR ソング



♪ 寒鱈汁のうだ feat.MIKE vo



寒鱈汁の思い出を歌っています。

♪ 未来につなげ 升田かぶ feat.Ayato Abe

八幡小 6 年生の企画。阿部彩人さんがリメイク



ふみおちゃんにインタビュー

庄内の食に関わる曲を作ったのはなぜ？

学校給食に毎月ある「食育の日」で郷土料理が出されます。好きな子も苦手な子もいます。庄内の食材の魅力や、手間ひまかけて作る調理員さんの思いを子どもたちに伝えたいと思って歌を作りました。

「升田かぶ」と「ズイキイモ」は、子どもたちの総合学習の成果を歌詞にした PR ソングです。

庄内の食に関わる曲を聞いたみなさんの反応は？

「歌を聴いたら食べたくなって納豆汁を作りました。」「昔食べたおばあちゃんの味をいろいろ思い出しました。」「『なすごんげ』の歌、頭から離れなくなる!」という声をいただきました。

「食の都庄内」サポーターにメッセージを!

庄内の「食」の歴史や魅力、携わる方々のかくれた苦勞や願いを歌にしてみませんか。
「ローカルソング作りた～い!!」

月山筍



雪解けの月山からの贈り物

シャキシャキの舌触りと、筍らしい豊かな風味。初夏の一瞬だけ楽しめる、雪解けの月山からの贈り物。

別名を「赤いダイヤ」とも呼ばれます。

月山筍がこれほどまでに珍重されるのは、おいしさはもちろんのこと、その収穫が命がけであることも一因です。

天然物の月山筍は、雪解けが始まる6月になってから。梅雨の時期に雪が残る山に登り、危険な個所に命綱1本で下りて行って採取することもあるとか。



天ぷら



素焼き



味噌汁

梅雨においしくなる梅雨テンコ

庄内で「赤テンコ」「テンコ」「メバル」などと呼ばれるこの魚、標準和名を「ウスメバル」といいます。

庄内では、梅雨の時期の赤テンコを「梅雨テンコ」と呼び、特においしい時期とされています。

赤テンコは、臭みもなく適度に脂がのっていて、いろんな食べ方でおいしい万能選手。塩焼き、煮つけ、蒸し物、大きいものは刺身にしてもいいですね。

テンコ



様々な取り組みがご覧になれます！



「食の都庄内」公式Facebook + Instagram + Twitter

最新の情報は
公式SNSで！
フォローしてね♪

令和5年7月3日発行
発行/「食の都庄内」ブランド戦略会議
<https://syokunomiyakoshounai.com/>
(事務局：山形県庄内総合支庁地域産業経済課内)
TEL：0235-66-5490 FAX：0235-66-4728